

令和4年度 板橋区立常盤台小学校 学校経営方針

板橋区コミュニティ・スクール (iCS) ・
学校支援地域本部との協働
学校・家庭・地域が課題や目標を共有しながら、地域の子どもたちと共に育み**すべての子どもたちの安心できる学びの居場所**を地域の学校につくる。

教育目標

- 健康で明るい子ども … 心身共に健康で、情操豊かな子どもの育成
 - みんなでなかよく助け合う子ども … 互いの人格を尊重し、協働する子どもの育成
 - よく考える子ども … 主体的に課題解決に取り組み、その学びを表現する子どもの育成
 - 進んで働きやりぬく子ども … 課題意識をもち自ら行動する、忍耐力と実践力のある子どもの育成
- 「知っている子よりやっている子」の育成 やる気、本気、根気、勇気、元気にあふれた学校**



令和4年度 めざす学校像 「すべての子どもが安心して楽しく通える学校」

すべての子どもが「勉強したり、友達と遊んだり学校生活が楽しい」と思える教育活動を実践します！

確かな学力

- 「板橋区授業スタンダード」や「学びのBASICプラン（常盤台小）」に基づく主体的・対話的で深い学びを実現する授業

豊かな人間性

- 子ども一人ひとりの人権と個性を尊重し、子ども同士、子どもと教職員の好ましい人間関係を基にした温かい学校・学級づくり

健康・体力

- しっかり食事、たっぷり運動、ゆっくり休養の大切さについて、子どもが理解し実践できる健康教育の推進

重点取組1 「読む 考える 伝え合う 深める」授業

- 国語科を中心とした**段階的で連続性のある指導**
 - ・読み解く力の育成、協働学習、一人一台端末の活用
 - ・国語科「常小スタンダード」の確立と活用



重点取組2 小中一貫教育（せせらぎ学びのエリア）の推進

- 総合的な学習の時間等における**探求的な活動の充実**
 - ・キャリア教育、SDGs、郷土愛の育成等を核にした単元構成
 - ・体験活動の重視、調べる学習の充実

- 指導と評価の一体化を意識した指導計画を基に個に応じた支援を展開
- 板書（黒板・電子黒板等）の構造化、ノート指導による思考の見える化
- 読書の奨励（読書タイム、100冊・1万ページ読書表彰）
- 算数科で習熟度別指導、TTを全学年実施
- 全学年で診断テスト、SP表分析等を実施
- 家庭学習や放課後補習学習の充実

- どんないじめも見逃さずに認知し、組織的な対応で確実に解消
- 不登校の未然防止及び組織的・継続的対応
- つばくらめタイムや連携型個別指導計画等による巡回指導教員との連携
- 縦割り班活動等による異学年交流の充実
- マーチングへの主体的な取組（第6学年）
- 東京2020レガシーとしてボランティア活動や障がい者理解、国際感覚の醸成を推進

- 感染症予防の徹底と密を避けた体育科の工夫
- 年間を通した一輪車への取組
- 教師がプレイリーダー（子どもに遊びを届ける）となり休み時間等に子どもと一緒に活動
- 安全教育の3領域「生活安全」「交通安全」「災害安全」について確実に実施
- 子どもが悩みを抱えたときに助けを求め、身近な大人がそれを受け止め、支援をするSOSの出し方に関する教育の推進

チームとなって子どもを支える教職員

- 教師は多くの時間を子どもと一緒に過ごし、職員間で情報交換を行うことで、子ども一人ひとりの学習のつまづきや学校生活の困り感を見逃さない。
- 子ども一人ひとりの不安や悩みを受け止められる教育相談体制を構築し、子どもも、保護者も、教師も問題を一人で抱え込むような状況にしない。
- 教師は保護者の要望や相談に対して真摯に傾聴し、共に解決策を考える姿勢を常にもつ。子どもの成長を共に喜び合える関係づくりに努める。